

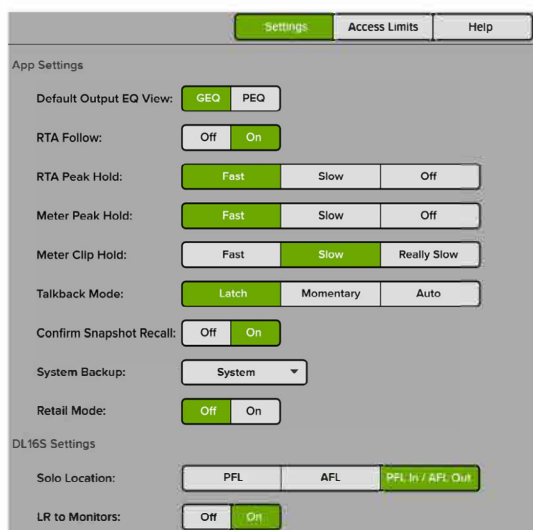
RELEASE NOTES

Mackie Master Fader App V5.0 • October 2018

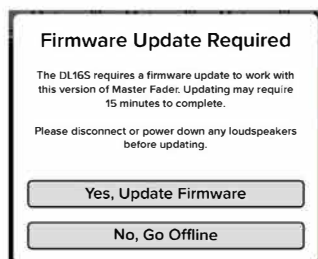
まずはじめに

このリリースノートではバージョン**4.6.2**以降の**Master Fader**アプリからのアップグレードと**DL**シリーズミキサーのファームウェアの変更点に関して説明いたします。

新しい**Master Fader**アプリは**Play**ストア(**Android**デバイス)もしくは**App**ストア(**iOS**デバイス)から直接無料でダウンロードが可能です。アプリをダウンロードする前に必ずシステムのバックアップ(**Tools** > **Settings** > **System Backup**)をおこなってください。



ミキサーのファームウェアも更新する必要があります。ファームウェアの更新は、アプリアップデート後、初めて**Master Fader**アプリが**DL**シリーズミキサーにコネクされたときに開始します。アプリ画面の指示に従いアップデートを開始してください。なおこのアップデートには**15**分程度時間がかかります。



注意: **DL**シリーズミキサーで固定**IP**アドレスを使っている場合はファームウェアの更新が正しく開始されない場合があります。同様にファームウェアの強制アップデートもできない場合があります。このような場合、**DL**シリーズミキサーを動的**IP**アドレスで使う設定にする必要があります。

メインのネットワークから**DL**シリーズを切り離し、**DL**シリーズに直接**Wi-Fi**ルーターを接続しスタンドアローンで一時的に使うことにより動的**IP**アドレスに設定しファームウェアの更新を行ってください。ファームウェア更新後は再度固定**IP**アドレスを割り振り、メインネットワークに接続してください。

注意: 初期設定でアプリは**iOS**、**Android**共に自動更新されてしまいます。アプリの自動更新をお使いのデバイスで設定してください。自動更新がライブ本番中に開始してしまうと大切なライブを**15**分間中断しなければなりません。

Android: **Play**ストア>ハンバガーメニューをタップ>設定>アプリの自動更新>アプリを自動更新しない をタップ

iOS: 設定>iTunes StoreとApp Store>アップデートをオフ

不明点があれば下記より問い合わせください。

<https://mackie-jp.com/contact/>

システム要件

- **Android:** **v6.0**以上、画面サイズ**8**インチ、もしくは高さ**800**ピクセル以上
- **iOS:** **v11.0**以上

サポートデバイス

- **DL16S**
- **DL32S**

Master Fader V5.0

以下はバージョン**4.6.2**以降に追加、変更、修正されたリストです。

1. マルチプラットフォームサポート

- **Master Fader 5.0** は大半の**Android**デバイス、および**iOS**にて動作します。詳細は上記システム要件ご参照ください。

2. DL16S/DL32Sで使用可能

- **Master Fader 5.0**は**DL16S/DL32S**で使用が可能です。

内蔵**Wi-Fi**ルーターは**Devices View**よりコントロールすることができます。このモードではアクセスポイント、外付ルーター、**Wi-Fi**クライアントの3つのモードの切り替えができます。



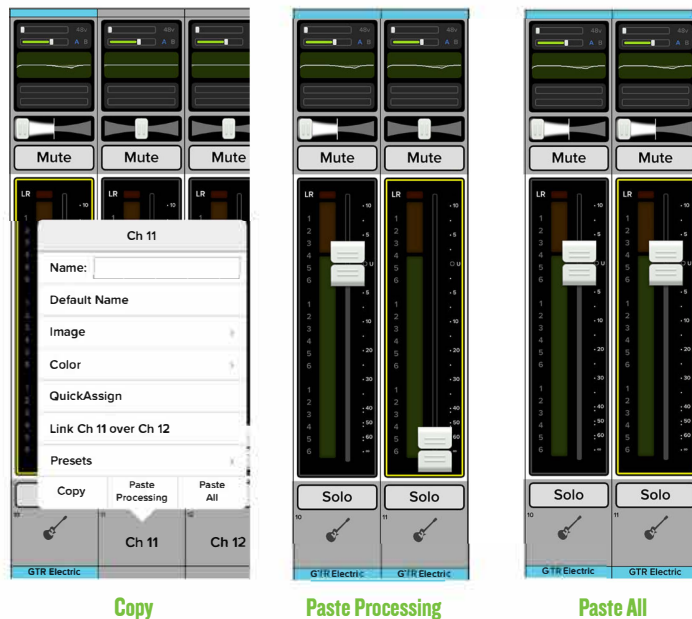
3. FXのリニューアル

- **Master Fader V5.0**には以下の**FX**が追加されました。：
Phaser、**Tremolo**、**Rotary**、**Mono/Stereo Chorus**、**Flanger**、**Mod Delay**、**Sweep Filter Manual/Auto/LFO**
- ラックをイメージした**FX**インターフェース
- **FX**がトップメニューから瞬時にアクセスが可能に



4. コピー/ペーストの改良

- 各チャンネルの**DSP**処理、もしくは**DSP/Aux/Group**ルーティングを含む各チャンネルのすべての情報、いずれかを選択しコピー/ペーストできるようになりました。



5. オーバービューの改良

- オーバービュー画面でフェーダーコントロール、**SOLO**、**MUTE**、**MUTE GROUP**のオン/オフを切り換えることが可能になりました。



6. デバイス

- デバイス選択がトップメニューから瞬時にアクセスが可能に



現在の問題点

Master Fader5.x以上のアップデートで追加される機能 (改善時期詳細はMackieホームページ参照):

- DL806,DL1608,DL32R,DC16のサポート
- MacOS,Windowsのサポート
- Import/Exportのサポート
- TOOLSメニューがI/Oパッチに追加
- USE LR MUTE,Pre-Fader,Post-Faderを有効、無効にすると確認用のポップアップが表示
- プリセットとチャンネル/プロセッサーのリセットをリコールする際に確認用のポップアップが表示
- リファレンスガイド(英語)の更新
- スプリットスクリーン画面操作の追加
- Android用リファレンスガイド(PDF英語)の追加
- ファームウェアアップデート進捗状況%の追加
- ポートレートビューの改善
- チャンネルに名前を付けるときに次の→と前の←が追加
- RUDE SOLO表示の追加
- マルチタッチが可能なEQ、コンプ、ゲート、GEQの追加
- Showボタンの箇所に現在のスナップショットを表示

Master Fader5.x以上のアップデートで改善される機能 (改善時期詳細はMackieホームページ参照):

- 時折ミキサーがDeviceの箇所に表示されないことがあります。Master Faderを終了するか、デバイスのWi-FiをON/OFFしてください。
- 時折Deviceの箇所に2つのミキサーが表示されることがあります。必要な1つのみ選択してください。
- 一部のAndroidタブレットでは、DSPコントロールができず、フェーダーコントロールのみの表示になります。
- デバイスがアクセスリミットをかけている場合、iPadからのブッシュやファームウェアのアップデートは出来ません。
- スマートホンのHelpビューが中央に配置されていません
- I/Oパッチの一部のアニメーションが欠落
- I/Oパッチが時折ずれて表示される
- ドラッグされたクイックアクセスボタンの表示エラー
- ミキサーの名前を変更した際にデバイスビューには2つのミキサーアイコンが同じ新しいミキサー名でリストに表示

- PEQボール操作時に縦線が表示されない
- iPadのリターンボタンがテキスト入力時に次の行に移動しない
- スナップショットリコールセッティングをオフにしスナップショットを呼び出すとミキサー表示に移動しない
- ポートレートからランドスケープモードに切り替えるとチャンネルIDのポップオーバーが途切れる
- 入力/出力コンプレッサーのプリセットリストが小さい
- ゲートのレンジボールがスレッシュホールドボールにかぶってしまう
- アクセス制限をすべてONにしてもミックスセクターのポップアップが表示される
- スペクトラムアナライザーの最大(赤色)スライダーが+15dBインジケータをカバーしてしまう。
- RTAメーターにスペースがない
- コピー/ペースト後にチャンネル画像やアイコンが追加できないことがある
- 時折複数のオフラインショーを勝手に作成
- I/Oタブを切り換えるとビューがリセットされる
- Access Limits All Offボタンを押すとSettingsページに移動
- トリムスライダーがメインミキサービューでは中央からずれて表示
- HPF/LPFボタンがスロープの箇所を触っても移動できてしまう
- チャンネルに名前を付け終了してもチャンネルメニューが表示されたまま
- GEQスライダーが掴みづらい
- オーバービューでチャンネルに触れてもチャンネルビューに移動しない
- 出力セクターが出力へのアクセス制限をかけた後、調整できない
- アクセス制限をすべてONにしてもLRフェーダーにアクセスができてしまう

テクニカルサポート

ご不明点がございましたら下記よりお問い合わせください。

Web: <https://mackie-jp.com/support/>

E-MAIL: support_mackie@otk.co.jp



mackie-jp.com